

## 天草を全国にPRしていきます！

天草二郎さんに天草宝島親善大使を委嘱



▲委嘱状を受け取った天草二郎さん

天草の魅力を広くPRする「天草宝島親善大使」に、有明町出身の演歌歌手、天草二郎さんが就任しました。親善大使は、天草にゆかりがあり、文化や芸術、スポーツなどで幅広く活躍している人が対象で、同氏が3人目。4月5日、天草宝島国際交流会館ポルトで、中村市長から天草二郎さんに委嘱状が手渡されました。天草二郎さんは「天草を全国にPRしていきます」と話していました。

## 天草を元気にします！

Ama-biZ開所式



▲開所式の様子

起業をみざす人や中小企業を支援する「天草市起業創業・中小企業支援センターAma-biZ」が4月5日、中央新町の本渡中央銀天街内に開所しました。同センターは、市や本渡商工会議所など5団体で運営。平日午前9時から午後5時まで、無料で相談に応じます（要予約）。野間センター長は「経営者や起業者と一っしょに挑戦し、天草を活性化させたい」と話していました。☎245555

## 豪商松坂屋(石本家)の歴史をつなぐ

石本家屋敷・土地を市へ寄贈

市の文化財に指定されている、五和町御領の「豪商松坂屋(石本家)」の屋敷と土地が、12代目当主の石本勝之丞氏から市へ寄贈されました。石本家は、5代目のころ、江戸幕府や諸藩(薩摩など)への大名貸しのほか、幕府勘定所御用達も勤め、このときの経営は貿易や金融のほか、問屋、酒造経営など多岐にわたり、まさに豪商として全盛期を迎えていたといわれています。屋敷は、この5代目のころの蔵や御領石を加工してつくられた塀などが残されている約1,200坪(約3,900㎡)という広大なもの。4月6日に、市役所で覚書が交わされ、中村市長から当主の石本氏へ感謝状が贈られました。石本氏は「380年続いた家が、自分の代で途絶えるのは残念ですが、市で歴史を伝え続けながら、しっかりと管理をしてほしいと思います」と話されていました。



▲石本家の外観



▲感謝状を受け取る石本氏

## 満開のシャリンバイの花を見に来ませんか

シャリンバイの花が見ごろ



▲満開のシャリンバイの花(平成25年5月撮影)

魚貫町の遠見岳では、5月上旬から中旬にかけて、シャリンバイが見ごろを迎えます。シャリンバイは、バラ科の常緑低木で、梅のような白い花が咲き、枝葉が車輪の主軸のように放射状についている植物です。そのようなことから、和名は“車輪梅”といわれています。同岳周辺はトレッキングコースになっており、シャリンバイとあわせて青い海の眺望も楽しむことができます。ぜひご覧ください。

## ぽかぽか陽気の中、さわやかにウォーキング

天神山潮風ウォーキング



▲思いおまいのペースで歩く参加者

3月29日、鬼池まちづくり振興会主催の「第3回天神山潮風ウォーキング」が開かれ、鬼池港から天神山までの約7.2kmのコースに145人が参加しました。この日は晴天に恵まれ、参加者は沿道の桜を眺めながら山頂を目指しました。山頂では、地元特産のタコ飯や豚汁がふるまわれたほか、下山後には特産品の販売などが行われ、春の1日を満喫していました。

## 緑あふれる天然林を散策

角山官山ウォーキング



▲ガイドの説明を聞く参加者

3月22日、「角山官山ウォーキング」が天草町福連木の子守唄公園から角山山頂の往復9kmのコースで開かれ、約90人が参加しました。福連木づくり振興会が、天然林の角山をPRするために実施したものです。参加者は、ガイドから角山が官山である由来などを聞き、自然を満喫しながら登山を楽しんでいました。山頂では記念撮影をしたり、下山後には景品の当たる抽選会も行われました。

## 楽しい小学校生活のスタート

浦っ子クラブ新入学児童歓迎会



▲記念品を受け取る新入学児童

倉岳町浦地区で児童の見守り事業などを行っている浦っ子クラブでは4月11日、同地区コミュニティセンターで新入学児童歓迎会を開催しました。新入学児童6人は、自己紹介をしたあと、6年生から記念品を受け取り、いっしょに夕食を食べながら笑顔で交流を深めていました。新入学児童は「友だちをたくさんつくって、勉強も一生懸命がんばります」と元気に話していました。